



HALLOWEEN



今回のピザ作りは利用者様に手伝っていただきピザ生地から作成しました。また季節のイベントに合わせて手作りおやつを提供を行いました。これからも満足していただけるようクオリティーの高いおやつを提供できればと思います◎  
1月は可愛い和菓子を計画中です！お楽しみに…

冬は冷え込みにより身体へのダメージが大きくなります。急激な温度変化によって身体はショックを受け、時には命に関わる場合もあります。冬季に多発する失神や心筋梗塞である「ヒートショック」。特に入浴時や部屋移動には注意して下さいね！

## 医務 だより

### ヒートショックを防ぐ対策

- 脱衣所や浴室・トイレを暖める
- 夕食前・日没前の入浴
- 食後すぐ、飲酒後・服薬後の入浴を避ける
- 湯温設定は41℃以下に
- こまめに水分補給をする
- 体調が悪い時はサウナや入浴を避ける
- 栄養バランスに気をつける

### お待たせしました。ドッグランが完成です！

地域の皆様、ご利用者様・ご家族様どなたでも無料でご利用いただけます。ご利用の際は、ドッグラン内の利用規約をご一読の上、マナーを守ってご利用ください。



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は多くのお力添えいただき誠にありがとうございます。今年も更なる質の向上に努めて参ります。皆様のより一層のご支援ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

### 施設長からのご挨拶

沖野原も新体制から10か月を経過しました。増床した特養に関しては緩やかではありますが、新規の入居者の方が増えてきております。今後も段階的に新規の受け入れを進めていきたいと考えております。人材確保に関してもこの10か月間退職者は発生せず、年明けには新規採用者3名、技能実習生3名が新たに仲間に加わるようになっております。介護人材確保が困難な中、大変ありがたく感じております。

しかし、一部報道などでも取り上げられました。全国の特養の6割が赤字運営に突入。コロナウイルスによる稼働率の低下に合わせて、物価高や賃上げなどの影響もあり、本格的に運営が厳しくなっています。また介護人材に関してもデータ上では初めて退職者が入職者を上回る逆転現象の発生も！運営は維持できるのか？人材は確保できるのか？次年度の介護報酬改定は本当にプラスに繋がるのか？という意見が本格化してきております。

当法人に関しましてもここ数年では業績が著しく低下している年にはなっておりますが、規模メリットや拠点施設によっては業績が向上しているケースもあり、なんとか維持できている状況です。

介護業界全般が厳しい状況にありますが、沖野原は昨年もある程度の安定感を維持して経過しておりますので、驕ることなく日々精進し入居者様、利用者様ともに楽しく過ごしていけるよう努めて参ります。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 日野友愛会 沖野原  
住所：滋賀県東近江市沖野3丁目10-13  
TEL：0748-22-7555

「シン・オキノハラ」は年4回  
(1月・4月・7月・10月) 発行の季刊誌です。  
今後ともよろしくお願ひ致します。





# デイサービス



新しい年が始まり、本年もよろしくお願い致します。益々、沖野原デイサービスが繁栄するよう職員一同、前進あるのみだと感じております。

昨年のお話に戻りますが、実はこっそりと中庭で「さつまいも」を栽培していました。つるが伸びてくると、利用者様と「もうすぐ収穫やな」と待ち遠しくしておりました。慎重に畑を掘り起こすと立派な「さつまいも」になっていました。もう、「おやつ作りをするしかない」と全員の意見が一致しました。ホットプレートでスイートポテトを蒸していると、フロア中がサツマイモの香りに包まれ、至福の時を過ごしました。こじんまりとしたデイ農園ですが、自分たちで育てて収穫し、料理をして頂く喜びを皆で分かち合えた気が致します。



2023年皆さんにとってどんな1年だったでしょうか？沖野原ショートステイでは11月に握り寿司のイベントを行い、昼食時に召し上がって頂きました。皆さん美味しかった！と大変喜ばれていました。12月にはクリスマス会としてケーキバイキングを行い、手作りのメッセージカードも喜んで頂きました。今後の行事として元日初詣や祝賀会など予定しています。季節ごとに合わせたイベントを利用者様に楽しんで頂いたり、喜んで頂けるように職員一同努めて参ります。2024年もどうぞよろしくお願い致します。



# ショートステイ



# グループホーム

昨年の秋は暖かい日が続き、コスモス畑の散歩や、紅葉見物、前庭での外気浴等を行い、「気持ちいいなあ。」と入居者様の清々しい笑顔が印象的でした。毎日の食事の用意や洗濯物の整理に加え、おやつ作りもして頂きました。そして、交流会も再開し、ボランティアさんの江州音頭に合わせた体操、ハーモニカ演奏と、別の日には八日市南小の4年生の皆さんの歌やダンスに手拍子をうちながら、一緒に楽しい時間を過ごされました。本年も、どうぞよろしくお願い致します。



11月は真鍮家様江州音頭ボランティアさんが来て下さりました。久しぶりの江州音頭のメロディに自然と身体が動き出す利用者様。楽しい時間が過ごせました。12月はクリスマス行事として着ぐるみを着た職員がケーキをとりわけさせていただきました。今年もどうぞよろしくお願い致します。

# 小規模多機能



# 特養



昨年はコロナの5類への移行もあり、徐々に面会の再開、外に出かけることが出来たり、集団での行事が可能になりました。我慢や退屈の多かったコロナ禍ではありましたが、少しずつ制限の緩和に伴い、できることも増えてきました。新たな入居者様も迎え、特養全体の人数は増えていますが、それぞれのユニットで特養らしく、入居者様も職員も笑顔で過ごしていける2024年となるよう日々のケアに努めたいと思います。本年もよろしくお願い致します。

